



運営協議会だより No. 2

平成 26 年 6 月 25 日

代表：津吹一晴

校長：赤沼保江

年間計画が決まりました

平成 27 年度の地域協働学校本実施に向けて、今年度の準備期間 1 年間の計画が決定しました。

- 6 月・7 月 地域協働学校運営協議会として何をするのか意見交換会。
- 8 月 お休み。
- 9 月 第 1 回学校評価の結果を検討。
- 10 月～1 月 組織図も含めて具体化していく。
- 2 月 第 2 回学校評価の内容の検討と、第三者評価の結果をふまえて検討。
- 3 月 平成 27 年度地域協働学校発足に当たり、組織と活動内容の決定。

学校側のニーズは？

赤沼校長より学校側が求める地域への要望を挙げていただきました。

- ① 人材バンクの作成
現在も「図書ボランティア」や「道徳地区公開講座」などで地域の皆さんにご協力をいただいています。来年度はさらに 3 年生の模擬面接時の面接官を担っていただきたいと思います。今は教員がやっています。
- ② 地域防災への生徒参加
消防訓練や防災訓練に生徒を積極的に参加させたいと考えています。
- ③ 学校評価のお願い

協議会として何ができるだろう

学校からの要望に対して委員の皆さんから様々なご意見をいただきました。

- 人材バンクは早速手掛けて作成してはどうか。委員が個々に聞き取りをしながらまとめていく作業を 1 年間で行いましょう。
- 地域防災への学校単位の参加も賛成です。ただ、来年度からすぐに全校生徒で、というのも難しいので、今から興味のある生徒の参加を募って、少しずつ定着させてはどうか。
- 先生方から発信されているホームページや学校便り、学校公開などを積極的に利用していきたい。それが確かな学校評価にもつながると思う。

他の学校ではどんなことをやっているの？

四谷中学校

学校づくりに生徒も参加

運営協議会に生徒も参加して協議を行っています。行事や学習関係の分科会では、生徒による活発な活動が見られます。

花園小学校

地域が子どもの学びを支援

夏休み中に実施しているサマ一セミナーで、木工教室や茶道教室などの講座に、地域の方々を招いて開催しています。

四谷第六小学校

芝刈りボランティア

天然芝の四六小では夏休みに 30 名近くのボランティアが集まり、地域の方に教わりながら芝刈りをしました。

